

年金とお金を味方につける！

完全無料 早わかりマネープラシミュレーション作成申込

老後の「お金」。いざというときの「お金」。
結局のところ、わが家の場合は足りているのか？ いない
そんなあなたの不安や疑問を一発で解消しま

老後にしても、万一のときにしても、マネープランで重要なのは「全体像」を把握することです。現状で「足りているのか」「いないのか」を明確にする。足りているなら、ひと安心でしょうし、足りていないなら、すぐにも対策を考える必要があります。まずは現状を“見える化”していきましょう。そのために、私どもの『早わかりマネープラン・シミュレーション』をぜひご利用ください。これは、老後あるいは万一のときのあなたの「漠然とした不安」を今すぐ“見える化”する無料サービスです。具体的には、あなたの「ねんきん定期便」に書かれている内容をもとに・・・

■ 『早わかりマネープラン・シミュレーション』で解決できることは？

- (1) まずは「何に、どのくらい必要になるのか？(支出)」を数字で把握していただけます。
- (2) 次に「何が、どれくらいもらえるのか？(収入)」を数字で把握していただけます。
- (3) 最後にその結果をもとに「では、どうすればいいのか？(対応策)」もアドバイスさせていただきます。

早わかりマネープラン・シミュレーション【老後資金編】

【老後資金編】

早わかりマネープラン・シミュレーション【必要保障額編】

【必要保障額編】

もちろん、シミュレーションあくまでも現時点での「目安」です。しかし、ひと度、ここでのマネープランの考え方を身に付けていただければ、今後もし状況が変化したとしても、いくらでもあなた自身で計算し直すことが可能になります。そうなればもう、この先は「漠然とした不安」を抱えることもなくなるでしょう。以下に必要事項をご記入ください。2営業日程度でシミュレーション結果をご報告させていただきます。

① まずはあなたについてお聞かせいただけますか？

ご住所	〒 _____		
TEL	_____	FAX	_____
E-mail	_____@_____		

世帯主氏名	フリガナ	生年月日	19 年 月 日 () 歳
ご職業	<input type="checkbox"/> 会社員(役員) <input type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> 公務員		
配偶者氏名	フリガナ	生年月日	19 年 月 日 () 歳
ご職業	<input type="checkbox"/> 会社員(役員) <input type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> パート/アルバイト <input type="checkbox"/> 専業主婦		
お子様①氏名		年齢	() 歳
お子様②氏名		年齢	() 歳
お子様③氏名		年齢	() 歳

② これまでの加入実績についてお聞かせいただけますか？（※「ねんきん定期便」を見ながら記載してください）

(1) 世帯主のこれまでの厚生年金加入期間 _____ 月

(2) 世帯主のこれまでの加入実績に応じた老齢厚生年金 年額 _____ 円

③ 将来もらえる年金(見込額)はいくらですか？（※「ねんきん定期便」を見ながら記載してください）

(1) 世帯主の老齢基礎年金 年額 _____ 円 (3) 配偶者の老齢基礎年金 年額 _____ 円

(2) 世帯主の老齢厚生年金 年額 _____ 円 (4) 配偶者の老齢厚生年金 年額 _____ 円

《50歳未満の方》は「ねんきん定期便」を見ながら以下の計算方法に従って記入してください

《50歳未満の老齢基礎年金の計算方法》

◆今後加入する期間及び今までの共済組合員期間に基づく年金額

$$\begin{array}{l}
 \text{今後、60歳までの期間 (月数)を記入} \quad \boxed{\quad} \text{月} + \boxed{\quad} \text{月} \quad \text{今までの共済組合員期間を記入 (20歳～60歳までの期間)} \\
 786,500\text{円} \times \frac{\quad}{480\text{月}} + \boxed{\quad} \text{月} \times 200\text{円} = \text{②} \boxed{\quad} \text{円} \\
 \text{今後納付する付加保険料月数を記入}
 \end{array}$$

※百円未満四捨五入

①は「ねんきん定期」記載の「◆これまでの加入実績に応じた年金額」を参照してください。

$$\text{①} + \text{②} = \boxed{\quad} \text{円}$$

【基礎年金の見込額】 ※百円未満四捨五入

《50歳未満の老齢厚生年金の計算方法》

◆今後、退職時まで勤務される期間及びその間に受けた給与・賞与に基づく年金額

$$\begin{array}{l}
 \text{平成15年4月から現在までの平均の標準報酬額(おおむね、月給+賞与の1/12)を仮置} \quad \boxed{\quad} \text{円} \\
 \text{生年月日に応じた給付乗率} \quad \times 5.481/1,000 \times \boxed{\quad} \text{月} = \text{②} \boxed{\quad} \text{円} \\
 \text{今後、退職時まで勤務される期間(月数)を記入}
 \end{array}$$

今後、退職時までの間の平均の所得見込み額(おおむね、月給+賞与の1/12の平均額)にご自身で置き換えて記入してください。
(注)置き換えていただく平均の所得見込み額は、標準報酬額と同様の上限、下限の限度額の範囲内の金額で計算してください。

$$\text{①} + \text{②} = \boxed{\quad} \text{円}$$

①は「ねんきん定期」記載の「◆これまでの加入実績に応じた年金額」を参照してください。

【厚生年金の見込額】 ※百円未満四捨五入